

だより

2011.11 第25号





池川 大運動会

_	
+	
1	ı
F	
Γ	Ī
9	
还	
	=
何	ı
17	ı
_	١

一般頁向・ソードを	M 耒肠问組合	·····2~11P
中学校再編2校に …	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	12F
22年度決算・ 林業支援	こ7千万	14~20F
地区説明会へ教育長行		21F

9月定例議会は13日・14日に開催。報告2件、決算の認 定8件、条例関係3件、補正7件、契約1件、人事案件4件を 可決。

一般質問には、7人の議員が当面の課題について活発な議 論を展開した。



分庁は

答

不便だ

ると考えるが。

づくり構想に関係があ

今後の本庁建設など、

の利便性を確保し、安定る可能性もある。住民へことは住民に負担を強い 応。制で、 を考え、本庁方式を推進。 した行政サービスの提供 支所には20人程の職員 、所管の庁舎に出向く 美種部門が庁舎で異な 災害時などに対

答

大石町1 長

> ては。 によっては職員が出向い 滅多にないことで、場合 くのは不便と言われるが、住民が部門の窓口へ行

便だという意見が多い。 特別委員会の意見を聞き、 合的支所機能にし 本庁方式にしても、 検討委員会、 住民が振り回される県の庁舎も分散してお 10年構想 行 政

サ

不

答

町 長

問 片岡政 徳

に

体制も手薄になる。り地域が寂れ、災害時の 縮小は支所職員減少とな続と報道されたが、機能 分庁方式にし、各支所

の職員数を一定させては。

機能存

問

片 岡

ービスを行う。

一舎建設を目指す。 anametra:

災害復旧工事(峯岩戸)

何らかの差は

考えていない

片 岡

取り組むとあったが、そ職員に自覚を求めるよう 対する決議で、 町外から通勤する職 問 町長は

12

答 町 長

後の対応と現状は。

災害時の対応などで町内 に住み住民との一体化を 員に対する目線の厳しさ、

るが、 員30人の内、町内住所は やはり町内に在住を望む。 庭の事情も理解できるが、 (資格職員12人、一 9月現在の総職員数は 人、町外通勤は42人、 結婚など特別な家 般職

備しているが、今後とも

体制は検討していく。

11人、町外は19人) 職員も十分理解してい

人面接を行い、 公務

答 町

長

は町内が拠点である。 置き、基本的に生活の場 非常時などの体制は配 夫婦共に町内に住所を 差は考えていない。 外 から通勤者に対

答 片岡副町長

基本的に生活の場は町内。 町外にも家はあるが

問 片

岡

曜日の生活の場は。 は高知市、いの町にもあ住所はあるが、生活の場 ると思われるが、 では、職員の職責の差は災害時など町内か町外 大きいが、 町長、 非常時の対応は、 副町長は町内に 何らかの差は。 \exists

す。 優勝することができたので 日本ソフトボール大会で、 験をしました。 本ソフトボール大会で、 八月に開催された、全 今年の夏休みに最高の経

感

動

その裏を0点に抑え、 が、先に一点をもぎ取り、 ムセット 手に汗握る展開でした 決勝は延長になる接戦

部活動での経験を、

9、抱き合っ 全員でマウ

撮影も、胴上げも涙でしかけてもらう時も、記念 僕は閉会式でメダルを

こんなに感動するとは

ています。 いただき、 と心の底から思いました。 しばって続けて良かった たが、三年間、歯を食い しんどいことがありまし 自分でも意外でした。 これまで苦しいことや 地域の方々にも応援を 本当に感謝し

いきたいです。れからの生活に生かして 吾川中三年 大野直樹

崩壊の対策は

豪雨の後点検

が多いが、町内の山 ている放置林の整備は。 に取り組み、原因となっ などの情報を聞き、 て喜びました。 ンドへ集まり、 その瞬間、 Щ 地域の危険地 道路の崩

新規構築物の周辺の植

り道路を重点的に点検。

豪雨の後は、

職員によ

片 岡

問

災パト 年6月に関係者による防 きその周辺を調査し、毎 地域からの情報に基づ ロールを行ってい

対策

答

大野産業建設課長

備は、 善事業を積極的に活用し放置林は地域環境林改 構築物隣接の植林整 理解と協力を求め 地権者の同意が必

